exaBase 生成AI for 自治体利用規約

1. 総則

第1条（通則）

1. 本利用規約は、株式会社Ｊｅｘａ（以下「当社」という。）が提供するexaBase 生成AI for 自治体（以下「本サービス」という。）の利用条件を定めるものとします。
2. 本利用規約の他に、本利用規約に定めるサービスの利用等を規律する規則・指針・ガイドライン等、本利用規約の規定が適用されて適用されるものとします。
3. 本利用規約の一部を変更しても、本サービスの性質が変わって当初と異なる内容になる場合、当該変更は行わないものとします。
4. 契約者が、当社が提供する「本サービス」を利用するにあたっては、本条に定めるとおりとします。本条に定めるサービスを利用する場合に限（以下「本サービス」という。）、当社が提供するアプリケーションプログラムを含むものとします。
5. 当社は、本サービスの提供に関する業務の全部または一部を、当社の指定する第三者に委託することができるものとします。
6. 契約者が、当社が提供する「本サービス」を利用するにあたっては、本条に定めるとおりとします。本条に定めるサービスを利用する場合に限（以下「本サービス」という。）、当社が提供するアプリケーションプログラムを含むものとします。

第2条（定義）

本利用規約において、以下の用語の意味は、それぞれ次の通りとします。
① 本契約
本利用規約に基づき当社と契約者の間で締結される、本サービスの利用に関する契約をいいます。
② 契約者
契約者とは、本サービスを利用しようとする、当社と契約を締結する法人、機関又は団体をいいます。
③ 利用者
契約者が本サービスの利用権を与えられた者をいいます。
④ 契約者ID
契約者に、本サービスの利用権を与えられた者を識別するために当社が付与する識別コードをいいます。
⑤ ログインID
本サービスにおいて利用者を識別するための識別コードをいいます。

2. 利用開始

第3条（利用申込み）

1. 契約者は、本利用規約に同意のうえ、当社所定の様式に従って、当社に対して、本サービスの利用を申し込むものとします。契約者が本利用申し込みをしたとき、当社は、申込内容に不備がないかを確認のうえ、契約者にアプリケーション利用に関する情報を通知することにより、本利用規約に基づき、当社と契約者との間で、本サービスの利用に関する契約（以下「本契約」という。）が成立するものとします。
2. 当社は、契約者に対し、契約者が本サービスの利用を申し込むにあたって、当社が必要と認めた情報の提供を求めることができます。また、その際、当社は、次の一切の調査を行うものとします。
① 契約者が実在する法人、機関又は団体であるかどうか
② 契約者情報に虚偽又は誤記があったり、当社の信用を毀損する恐れがあるかどうか
③ 反社会的勢力に該当するかどうか
④ 過去に当社との契約を解除されたことがあるかどうか
⑤ 当社の業務の遂行に支障をきたす恐れがあるかどうか
⑥ その他、本サービスの利用が適当でないと当社が判断する事由があるかどうか

第4条（契約審査等の留保）

契約者は、契約者情報に変更があった場合、当社に対して、遅滞なく、当社所定の様式に従って、当社に対して、その旨を通知するものとします。
2. 契約者が契約者情報を変更したことにより当社が法令遵守の観点から不適当と判断した場合、当社は、契約者の承諾を得ずに本サービスの利用を制限することができます。

第5条（利用者情報の付与）

1. 契約者は、アクセス権限を有する者に対してのみ、ログインIDを付与するものとします。
2. 契約者は、ログインIDを、アクセス権限を有する者以外に対して、貸与、譲渡、開示、公開、漏洩、盗用等を行わないものとします。
3. 契約者は、利用者の利用権の内容を常に確認し、これを最新の状態に保ちます。利用者に変更・利用権の喪失・盗難・不正利用の発生があったときは、ログインIDの変更、利用権の喪失、盗難・不正利用の発生の通知を当社に対して行うものとします。

3. 本サービスの内容及び注意事項

第6条（本サービスの内容）

本サービスは、別に定（以下「本サービス定義」という。）に定めるとおりとします。ただし、本契約書及び別添資料を含めたすべての規定を総称して「本契約」という。本サービスの利用は、本契約に定めるとおりとします。

第7条（本サービスの注意事項）

1. 本サービスは、不特定の利用者に対するものであり、信頼性・安全性・正確性・適法性・適切性・有用性・目的適合性・セキュリティ・ウイルス・ハッキング・不正アクセス・不正利用・誤作動・バグ・エラー